



灰汁(あく)に群がる日本人

吉田 宗弘

食べ物と健康の関係をとり上げるテレビ番組は依然として高視聴率らしい。食品を研究の対象にしていると、年に数回はこの手の番組を作成しているプロダクションから問い合わせがくる。しかし、先方が気に入るような回答をしたことがないため、出演に至ったことはない。先日もある有名な番組のディレクターと会い、出演一歩手前までいったが、結局、先方の想定しているストーリーどおりのデータを持ち合わせていないためキャンセルになった。

私たちは適切な食事を摂取しなければやがて栄養障害を起こす。食事をすることの第一の目的はまぎれもなく生命の維持にあった。しかし昨今、食べ物と健康の関連で話題になるのは、このような食べ物の基本的機能ではなく、ある種の食べ物または食品成分を積極的に摂取すれば特定の疾病を予防できるというものである。赤ワイン中のポリフェノールは心臓病予防につながる、お茶に含まれるカテキンは肥満解消とがん予防効果を有するなど、数多くの食品成分が「体にいい」機能性成分としてもはやされている。

私が学んできた栄養学や食品工学では、現在もてはやされている成分のほとんどは、栄養素の消化・吸収性を低下させ、味や食感を損なう成分、すなわち「灰汁(あく)」の一種であって、食品加工や調理において取り除くべきものと聞かされてきた。しかし、今や、日本人のほとんどは食べ過ぎの状態であり、栄養不足を起

こすことはない信じられているため、「あく」がもてはやされている。当たり前のことだが、「あく」は食品廃棄物中に大量に存在する。ゆえに多くの食品企業や研究者が「あく」の新たな効能を求め、食品廃棄物に群がっている。これを「資源の有効利用・環境に易しいリサイクル」と見る人も多い。しかしながら、「あく」は食べ物の風味を損なうため、「あく」を意図的に含ませた食べ物のほとんどはおいしくない。私には、多くの日本人が食べ物の「基本的な生命維持機能」と「おいしさ」を犠牲にして、「あく」を「体にいい」成分と信じ一生懸命摂取しているように見える。

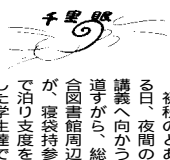
お隣の中国は昔から「医食同源」の世界であり、「あく」をうまく食生活に取り入れてきた。しかし、昨今の中国は、どうやら欧米型食生活に存在する「動物性脂肪」のおいしさに目覚めたようで、乳製品の消費量が目立って増加している。そのあおりを食って、日本では輸入チーズの価格が高騰し、ピザ屋さんが困っている。「あく」よりも「おいしさ」にシフトしつつある中国の食生活は、人間の欲望という点ではきわめて健全である。しかし、世界の食糧事情は、巨大な人口を有する中国が食糧に関しては自給自足であることを前提としてきた。「おいしさ」に目覚めた中国が食糧輸入国になりつつある現在、食糧危機の可能性が高まってきている。「あく」を信奉し、「おいしさ」を犠牲にしている日本人は、やがて、希望してもうまいものが食べない状況になるのではないかと、小生はおそれている。

(工学部教授)

HEADLINE

- 8 7 4 2
- 面 面 面 面
- 卒業生の就業支援を拡大
- めざませ夢舞台
- ルを平成18年4月に開設
- アカウンティング・スクー
- 新役職者紹介
- 図書館周辺が、寝袋持参で泊り支度を
- 講義へ向かう
- 道すがら、総
- 図書館周辺が、寝袋持参で泊り支度を
- 埋め尽くされたという
- 異なる光景を目にした。何事かと思えば、学園祭に来る著名なアーティストのチケットを購入しているとのこと。通常では考えられない価格の値段とはいえ、徹夜でチケットを購入しようとする熱意には頭が下がった。と同時に、その熱意の半分でも勉強に向けてくれれば、どの思いにも駆られた。なんといっても、ここは大学である。最も熱心に取り組むべきは、学問ではないのか、「少にして学べば、別荘にして為すことあり、社にして学べば、別荘に老いて衰えず。老にして学べば、別荘死して朽ちず」。これは、江戸幕府直轄の教育施設だった昌平坂学問所を統括した佐藤一斎が著した「言志四録」の中の一節である。星空の下で、生涯学び続けることの大切さと、一念発起することによって遅すぎることはないことを説くこの言葉を頭に浮かべながら、学ぶことの意味と重要性についても考えてもらいたいものだ。

(中野 徹也)



新たに3専修新設

文学研究科 魅力ある学問領域展開

大学院文学研究科では平成十七年度から、博士課程前期課程の九専攻を総合人文学専攻に統合し、一専攻九専修に改組し、さらに平成十八年度には、専攻十三専修となる。

「教育評価を問う」をテーマに 第10回FDフォーラム開催

これまでの専攻以外の研究領域で、新たに新設される専修は、「英米文化専修」「芸術学専修」「心理学専修」の三専修である。加えて、従来の史学専修は、日本史学専修と西洋史学・アジア史学専修に分かれ、一層多様な学問領域をもつ博士課程前期課程となる。

全学共通教育推進機構FDフォーラムにて、十一月十七日(水)四時から、千里山キャンパス大教室と高槻キャンパス大教室棟D106教室同時中継)において、第十回FDフォーラムを開催する。

教職課程・教員養成 フォーラムを開催 17年度

文学研究科第一の特徴は、専攻や専修内容の豊かさや充実であり、今回の改革によって、多様化・複雑化する社会に対応する魅力ある学問領域を展開することと、研究者あるいは高度専門職業人の養成に一層力

今回は、「教育評価を問う」をテーマにさまざまな観点から話題を提供し、意見を交換していく予定です。まず第一部では、同志社大学教育開発センター

教員を志望している学生諸君を対象に、教員採用試験の受験準備に必要な構成要件や情報を提供し、意欲を喚起する機会を設けて、次のとおりフォーラムを開催する。なお、講師は、十四時四十分～十七時、パネラーは大府教育委員

白馬梅池高原ロッジ 六甲山荘のご案内



白馬梅池高原ロッジ



六甲山荘

白馬梅池高原ロッジ 今年の冬は、白馬梅池高原でスキー、スポーツを楽しむには最適なロケーションです。

【受け付け開始日】 十一月一日の利用から 十二月三十一日(月)まで 十二月五日(月)から 十二月三十一日(月)まで

白馬梅池高原ロッジおよび六甲山荘の案内パンフレットを、学生生活課、高槻キャンパス事務局、総務課(百周年記念会館内)に備えています。

冬季利用 申し込み受付中

<http://www.kansai-u.ac.jp/Jigyo/seminar/index.html>

制度導入の経緯と取り組み事例を中心とした話題が提供される。

2006 入学試験要項、願書を頒布中

ABE審査の経緯に加えて、この取り組みに対して学生はどうとらえているのか、率直な意見を聞く場も設けたい。

二〇〇六年度入学試験要項(願書、郵送の場合)は、十一月二十日(月)まで、全国の主要書店で販売中です。

「怒りの表出: その規定因」と影響過程」 高井 昌史/博士(社会学) 授与された。

大学院入試 197人が合格

九月に二〇〇六(平成十七)年度大学院入試試験を実施した。

「自然(おのづから)という語がもつ文化的意味」とその展開 漢訳仏教文及日本古代 特に平安文

「自然(おのづから)という語がもつ文化的意味」とその展開 漢訳仏教文及日本古代 特に平安文

今年度の司法、公認会計士、弁理士、公務員 合格速報

司法試験・公認会計士試験・弁理士試験に合格者は七十七人でした。当センターでも、国家一種二種をはじめ、国家二種、大阪府、和歌山などの地方上級職、和歌山などに合格した受験生から合格報告が寄せられています。

「自然(おのづから)という語がもつ文化的意味」とその展開 漢訳仏教文及日本古代 特に平安文

「自然(おのづから)という語がもつ文化的意味」とその展開 漢訳仏教文及日本古代 特に平安文

公務員講座では「国I対策講座」で特待生割引制度を導入

「国I対策講座」は、特別優待として、本学学生で当該講座が実施される実力テストにおいて、一定レベル以上の成績に達した受講生を対象とし、受講料を五割引きする制度を導入



リードセンターで学ぶ

問い合わせはリードセンター事務局へ 06 6368 0721

関西大学

平成18年4月に開設

(設置認可申請中)

アカウンティング・スクールを

関西大学は大学院会計研究科会計人養成専攻(通称、アカウンティング・スクール、会計専門職大学院)を平成18年4月に開設する。これは、日本の会計業界では、世界標準の監査品質の確保、脱・受験技術優先主義への要

請を通じて、日本という国の国際的地位の維持・向上が期待されていることを受けている。本学のアカウンティング・スクールは、社会的責任の一翼を担うため、理論と実務に習熟した公認会計士を養成する。

会計心を持った超会計人をめざせ

関西大学アカウンティング・スクールでは、「職業会計人となるための水準を確保し」、「公益を意識した職業倫理観を醸成」する教育を行う。超会計人とは、理論と実務に習熟し、自分の特長を活かして得意分野を持った、競争に勝てる公認会計士のことをいう。そして、会計心とは、専門の職業会計人としての倫理観と、豊かな会計的センスを持ち合わせた、健全な精神のことをいう。つまり、一歩進んだプロフェッションとしての「会計心を持った超会計人」を養成するのである。

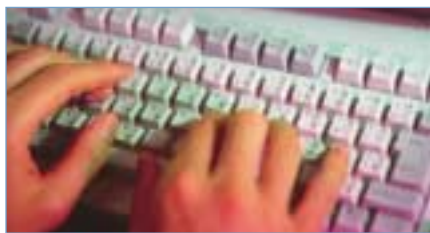
具体的には、「監査界のリーダーたりうる公認会計士」、「産業界のリーダーたりうる公認会計士」、「官公庁のリーダーたりうる公認会計士」の養成をめざし、学生一人ひとりの得意分野や特長を「財務に強い公認会計士」、「ITに強い公認会計士」、「行政に強い公認会計士」、「経営に強い公認会計士」、「法律に強い公認会計士」として、具現化するのである。



関大式超会計人養成プログラム

関西大学のアカウンティング・スクールでは、公認会計士新試験制度に対応したカリキュラム体系になっているだけでなく、公認会計士や職業会計人となった後、スタートダッシュできるように競争優位を形成できるカリキュラム体系を用意している。カリキュラム体系は、タテ系として、基本科目群・発展科目群・応用科目群、ヨコ系として、会計系科目5系列、非会計系科目5系列から構成されている。

基本科目群には、「上級簿記」「財務会計論」、「上級原価計算論」「上級管理会計論」「監査制度論」「監査基準」「会計専門職業倫理」、「企業法入門」、「実践経営管理論」を配し、「公認会計士新試験制度」に対応する。そして、発展科目群と応用科目群によって、単なる受験対策に終



させるのではなく、要求される資質の形成、さまざまな問題に対応できる応用力、柔軟な発想力、緻密な分析能力、豊かな表現能力などが形成される。

一方、会計系科目5系列には、「財務会計系」「管理会計系」「税務会計系」「公認会計系」「監査系」を、非会計系科目5系列には、「法律系」「経営系」「ファイナンス系」「経済・統計系」「IT・ビジネススキル系」を用意している。これら10系列の各科目の組み合わせによって、学生一人ひとりのキャリアプランにあった時間割を作成することができる。たとえば、「財務に強い公認会計士」になりたいのであれば、「財務会計系」「管理会計系」のほか「ファイナンス系」の科目を中心に受講し、「監査系」「税務会計系」「法律系」で補完し、「経営系」「経済・統計系」「公認会計系」「IT・ビジネススキル系」の科目で視野を広げるといった時間割を創造することができる。

さらに、「アカデミック・ソリューション」「プロフェッショナル・ソリューション」という少数個別演習科目を用意している。この2科目は、学生一人ひとりに応じた学習指導、将来設計のカウンセリング、より専門的な学習・演習を、さまざまな分野で活躍している豊かな経験と個性を持った教員によって行われる。そのため、「会計心を持った超会計人」になるための確実な知識の習得と、夢実現への期待感と、将来設計への安心感を獲得することができる。

科目系統別カリキュラム一覧表

	系統	基本科目群	発展科目群	応用科目群
会計系科目5系列	財務会計系	上級簿記 財務会計論	会計基準論、会計制度論、国際会計基準論 国際会計制度論、会計事例研究	英文会計論、会計戦略論、無形資産会計論 金融商品会計論、国際会計事例研究
	管理会計系	上級原価計算論 上級管理会計論	財務分析、会計情報システム、戦略管理会計論 企業価値計算論、管理会計事例研究	倒産分析論、サプライチェーン・マネジメント論 プロダクト・マネジメント論、国際管理会計事例研究
	税務会計系		上級税務会計論、上級税務戦略論	国際税務戦略論、国際税務会計事例研究
	公会計系		公会計理論、自治体会計論、政府会計論	ニュー・パブリック・マネジメント論、非営利会計論
	監査系	監査制度論 監査基準 会計専門職業倫理	監査実施論、監査報告論 国際監査制度論、監査事例研究	保証業務論、システム監査論、内部監査論 リスク・マネジメント監査論 不正検発監査論、国際監査事例研究
非会計系科目5系列	法律系	企業法入門	商法、会社法、証券取引法、租税法	法人税法、行政法
	経営系	実践経営管理論	コーポレート・ガバナンス論、インバーストメント論 インバースター・リレーションズ論	起業論、組織再編論、国際経営論、リスク分析論
	ファイナンス系		コーポレート・ファイナンス論	中小企業金融論
	経済・統計系		ミクロ経済学、統計学、マクロ経済学	企業経済学、公共経済学
	IT・ビジネス スキル系		基本会計プログラム演習、基本監査プログラム演習 実践会計プログラム演習	情報処理論、XBRL論、リサーチ・メソッドロジー 国際コミュニケーション論
少数個別 演習科目		アカデミック・ソリューション プロフェッショナル・ソリューション		
その他			論文指導・修士論文 特殊講義(各テーマ)	

自分の夢実現のための第一歩を踏みだそう

公認会計士に要求される資質は、会計に関する専門知識や簿記能力だけに限定されず、経済・経営・法律・情報など豊かな教養とセンスが求められる。そのため、入学試験も、さまざまな才能や資質が活かされるように用意し、夢の実現あるいは公認会計士への強い信念と一定の基礎的知識を有する者を選抜する。詳細は設置認可後に配布される学生募集要項で確認すること。

入学定員と入学試験
 入学定員……………70名
 学内進学試験……………約20名(学部長推薦、自己推薦、飛び級)
 一般入学試験……………約50名(学力重視方式…約20名、素養重視方式…約30名)

学内進学試験(学部長推薦)
 各学部の特性を生かした公認会計士の養成を目的とした学部長推薦の入学試験である。

- 受験資格
- ・関西大学を平成18年3月に卒業見込みであること
 - ・4年次春学期において、一定数の卒業所要単位を修得していること
 - ・所属学部長の推薦を得られること
 - ・法・文・経済・社会・総合情報・工学部に在籍している場合、日本商工会議所簿記検定2級以上に合格していること
 - ・商学部在籍している場合、総合修得科目の成績が一定の基準を満たしていること
- 選考方法 面接

学内進学試験(自己推薦)
 会計科目の基礎学力と公認会計士になろうとする強い信念を総合的に評価する。全学部の学生が受講可能で、今年度商学部で開講されている、会計学特殊講義を利用して実施する。

- 受験資格
- ・関西大学を平成18年3月卒業見込みであること
 - ・会計学特殊講義(各テーマ)のうち、「簿記と会計」、「財務会計論演習」、「管理会計論演習」、「監査論演習」の4科目中2科目以上を受講し、優秀な成績を修める見込みであると認められる者
- 選考方法 面接

学内進学試験(飛び級)
 いち早く、アカウンティング・スクールに入学し、職業会計人になるためのより高度な教育を受けたいと切望する優秀な学生のための入学試験である。(これにより入学した学生は、学部3年次で退学したこととなり、学士の学位は授与されない)

- 受験資格
- ・関西大学商学部3年次生を平成18年3月に修了見込みであること
 - ・3年次春学期において、一定数の修得単位を満たしていること
 - ・会計学特殊講義(各テーマ)のうち、「簿記と会計」、「財務会計論演習」、「管理会計論演習」、「監査論演習」の4科目中3科目以上を受講し、優秀な成績を修める見込みであると認められること、もしくは、総合修得科目の成績が一定の基準を満たしていること
- 選考方法 面接

最新情報と ●●●
 ●●●問い合わせ

アカウンティング・スクールの詳細については、ウェブサイト(<http://www.kansai-u.ac.jp/as/>)で随時更新し、質問や資料請求も受け付けている。また、アカウンティング・スクールの進学説明会を適宜開催し、その時点での最新情報もあわせて説明が行われるとともに、個別の相談にも応じている。

専任教員氏名	現職	担当科目	兼任教員氏名	現職	担当科目
柴 健次 教授	関西大学高学部 教授 (大学院会計研究科長予定)	会計制度論、政府会計論、金融商品会計論、ニュー・パブリック・マネジメント論、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文	荒木 孝治 関西大学高学部 教授 亀田 健二 関西大学法科大学院 教授 後藤 元伸 関西大学法学部 教授 川上 智子 関西大学高学部 助教授 馬場 一 関西大学高学部 専任講師	統計学 行政法 民法 プロダクト・マネジメント論 国際経営論	
小松原 聡 教授	株式会社三菱総合研究所 主席研究員	実践経営管理論、コーポレート・ガバナンス論、起業論、組織再編論			
藤井 留美 教授	あずさ監査法人 シニアマネージャー	監査基準、上級税務会計論、監査事例研究			
松尾 康正 教授	関西大学高学部 教授	財務会計論、会計基準論、国際会計基準論、国際会計制度論、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文	浅野 信博 大阪市立大学大学院経営学研究所 助教授 新井 一雄 あずさ監査法人 社員 石田 重雄 税理士法人中央青山 代表社員 伊藤 達一郎 住友電気工業株式会社 顧問、関西大学 客員教授 岩堀 雅彦 中央青山監査法人 代表社員 海崎 真信 海崎公認会計士事務所 所長 大谷 博史 監査法人トーマツ 監査マネージャー 奥谷 恭子 中央青山監査法人 スーパーバイザー 影山 泰久 日本監査法人 シニアマネージャー 加賀 豊 神戸大学大学院経営学研究所 教授 岸本 達司 新世紀法律事務所 弁護士	財務分析 英文会計論 会計事例研究 国際税務戦略論、国際税務会計事例研究 特殊講義 監査実施論 企業再生論 国際会計事例研究 公監査事例研究 税務会計事例研究 国際管理会計事例研究 証券取引法	
松本 祥尚 教授	関西大学高学部 教授	監査制度論、監査基準、会計専門職業倫理、監査報告論、基本監査プログラム演習、保証業務論、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文	金 志崇 中央青山監査法人大阪事務所 公認会計士 シニアマネージャー 坂上 学 大阪市立大学大学院経営学研究所 助教授 真田 光昭 中央青山監査法人CS R部リスクマネジメントソリューション室 チェックリーダー 鈴木 一水 神戸大学大学院経営学研究所 助教授 鈴木 亮 監査法人トーマツ大阪事務所 公認会計士 武田 宗久 中央青山監査法人 代表社員 内藤 文雄 神戸大学大学院経営学研究所 教授 中間 敬之 関西大学 名誉教授 野藤 憲一 近畿大学経営学部 教授 早川 芳夫 日本監査法人 社員 本間 基照 株式会社 インターリスク総研 松尾 貴巳 神戸大学大学院経営学研究所 助教授 松本 要 日本監査法人 社員 宮本 十至子 立命館大学大学院経営学研究所 助教授 宮森 直樹 株式会社リソナ銀行融資部 シニアクレジットオフィサー 森村 照弘 中央青山監査法人 社員 守屋 光博 守屋公認会計士事務所 所長 柳 年敏 日本監査法人 代表社員	監査実施論 企業再生論 公監査事例研究 公監査事例研究 税務会計事例研究 国際管理会計事例研究 証券取引法 監査論、会計・公監査事例研究 XBRL論、リサーチ・メソッドロジー 実践監査プログラム演習 上級税務戦略論 国際会計事例研究 国際会計事例研究 公監査事例研究 国際監査制度論、不正検発監査論 国際コミュニケーション論 情報処理論 税務会計事例研究 リスク分析論 管理会計事例研究 国際監査事例研究 租税法、法人税法 中小企業金融論 公監査論 内部監査論、リスク・マネジメント監査論 国際監査事例研究	
加藤 久明 助教授	大阪経済大学経営情報学部 助教授	上級簿記、会計情報システム、無形資産会計論、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文			
坂口 順也 助教授	関東学院大学経済学部 助教授	上級原価計算論、上級管理会計論、戦略管理会計論、サプライチェーン・マネジメント論、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文			
富田 知嗣 助教授	関西大学高学部 助教授	企業価値計算論、基本会計プログラム演習、実践会計プログラム演習、会計戦略論、倒産分析論、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文			
三島 徹也 助教授	近畿大学法学部 助教授	企業法入門、商法、会社法、判例演習、アカデミック・ソリューション、プロフェッショナル・ソリューション、論文指導・修士論文			

卒業生の就業支援を拡大

きめ細かくシステムチケットに展開

キャリアセンターでは、卒業生に対しても就職・転職の相談にのることも、既卒者向け求人の閲覧サービスを行ってきた。また、本年四月からはインターネットを利用した開大生のための就職情報システム(開大生インターネット)を開大生職業支援システム(通称 KIPS) を利用できるサービスも提供している。

その一方で、バブル崩壊後の雇用情勢の変化に伴い、就職希望と別業界への転職を希望し、キャリアセンターを訪れる卒業生の数が増加傾向にある。そこで、このようなキャリアセンターで実施してきた従来の卒業生支援サービスを、さらにきめ細かくシステムチケットに展開するため、株式会社ハンナ

原則として年齢・性別を問わず、無料でこの支援サービスを受けることができ、①就職に必要な知識修得のための講座や訓練の受講(一部有料)、②その他、就業上の悩み相談、現職についてのアドバイスなどのサービスを受けることができる。各窓口の開設時間は、

売り手市場の到来

平成 17 年度就職状況

景気が回復し、時を同じうして同世代の大量退職の時期に入れたことを背景に、金融機関、特にメガバンクを中心に、活発な採用活動が非常七年の特徴といえる。採用活動を続けている今年度の四年次生からは、

いずれの企業も採用意欲が高まったことから、予定企業への内定報告が数多く寄せられている。

十月末にキャリアセンターが四年次生に対し実施した「開大生インターネット(ハナ)調査」によると、約九割の学生が内定を得ているが、売り手市場を反映する。

もなる。博物館では、これらの変化道具や鏡の変遷を紹介する資料として活用していきたいと考えている。

一方、神宅賀寿恵氏が所蔵していた青銅製の花瓶は、昭和十一年の開西本学創立五周年記念式典の記念品として一部の関係者に配られたものであり、灰皿は開西工業専門学校の記念品である。さらに昭和九年と十年に発行された「開西大学報」も、もともと「開西大学報」には現物が伝わっていません。今後、学園の歴史を紹介する資料として活用する予定です。

(博物館・年史編集室)

江戸時代の柄鏡

博物館に寄贈

九月、羽岡平安閣西大学最高顧問から江戸時代の柄鏡が博物館に寄贈された。また、昭和十四年から昭和三十五年にかけて本学の理事長を務めた神宅賀寿恵氏所蔵の年史関係資料も寄贈された。

羽岡最高顧問から寄贈された柄鏡(後方)と神宅元理事長が所蔵していた花瓶と灰皿。「開西大学年報」(後方)

羽岡最高顧問から寄贈された柄鏡(後方)と神宅元理事長が所蔵していた花瓶と灰皿。「開西大学年報」(後方)

羽岡最高顧問から寄贈された柄鏡(後方)と神宅元理事長が所蔵していた花瓶と灰皿。「開西大学年報」(後方)

羽岡最高顧問から寄贈された柄鏡(後方)と神宅元理事長が所蔵していた花瓶と灰皿。「開西大学年報」(後方)

学生諸団体の行事予定

- 11月29日 - 1月9日
- | | |
|--|--|
| 美術部
美術部第86回白鷺会展
11/29(火) - 12/4(日) 大阪市立美術館 | 第31回定期演奏会
12/10(土) THホール
英語研究部
慶応オープン(ディスカッション)
12/10(土) 慶応大学
明治オープン(ディスカッション)
12/11(日) 明治大学
演劇研究部「学園座」
公演
12/10(土)・11(日) 森ノ宮パブリックスペース
能楽部
第37回開大能
12/11(日) 山本能楽堂
混声合唱団「ひびき」
第39回定期演奏会
12/12(月) 吹田メシアター大ホール
男子バスケットボール部
男子第57回女子第52回全日本学生バスケットボール選手権大会
12/12(月) - 12/18(日) 国立代々木競技場第二体育館、横浜文化体育館 |
| 第2部 邦楽部
第6回学外演奏会
12/1(木) 吹田メシアター小ホール
バドミントン部
大阪学生バドミントン新人戦大会
12/1(木) - 12/12(月) 大阪市立中央体育館、大阪市立東淀川体育館
重量拳部
第53回関西学生ウエイトリフティング選手権大会
12/1(木) - 12/4(日)
第41回大阪ウエイトリフティング選手権大会
12/4(日) 会場はいずれも羽野市立総合スポーツセンター
第2部 混声合唱団リーダーケラント
第36回定期演奏会
12/3(土) クレオ大阪東(京橋)
千里山法律学会
全日本学生法律討論会
12/3(土) 立命館大学衣笠キャンパス
関西学生法学連盟主催平成17年度一回生討論会
12/17(土) 第1学舎(本学)
なぎなた部
第5回全日本学生なぎなた選手権大会
12/3(土) 日本武道館
将棋部
二軍戦
12/4(日) 同志社大学、甲南大学
速記部
全日本学生速記競技大会
12/4(日) 青少年オリンピックセンター
中国研究部
西日本学生中国語連盟、暗唱・弁論大会
12/4(日) 会場未定
ラクリー部
関西学生日リーグ最終戦
12/4(日) 中央グラウンド(本学)
アーチェリー部
第10回関西学生アーチェリーインドア選手権大会
12/4(日)・12/11(日) 会場未定
女子バレーボール部
第58回秩父宮賜杯・第52回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール選手権大会
12/5(月) 会場未定
落語大学
若手公演
12/8(木)・12/9(金) 吹田メシアター小ホール
引退公演
12/22(木) 吹田メシアター小ホール
第2部 クラシックギター部
定期演奏会
12/9(金) 多目的ホール(本学)
卓球部
会長杯
12/9(金) - 12/11(日) 松下電器体育館
混声合唱団「葎」 | イルから、直接大学へのアプローチを行うためにシフトしている。現在生が見受けられる。一方で就職活動中の学生は、KI女子を中心に、秋以降も継続して就職先を模索する学生や公務員、大学院進学からの転進組も活動を開始している。 <p>企業への求活動は、就職情報サイトを活用するスタートから、</p> |

アスベスト材

使用実態を再度調査

本学はアスベスト被害が社会問題化していることに鑑み、吹き付けアスベストの使用が禁止になった昭和五十五年以前に建築された四十四棟について、本年七月から専門の調査機関に依頼し、施設設備にアスベスト材使用実態調査を実施した。

また昭和五十年代に教室などの居室を中心にして調査を実施し、除去、一回

設定する「開西大学卒業生専用相談コーナー」が、木曜日の十五時から十九時、土曜日は十時から十七時となる。

秋採用に挑戦し、いっそうの飛躍をはかろうとする生が見受けられる。一方で就職活動中の学生は、KI女子を中心に、秋以降も継続して就職先を模索する学生や公務員、大学院進学からの転進組も活動を開始している。

企業への求活動は、就職情報サイトを活用するスタートから、

陸上競技部が ボランティア



陸上競技部がボランティア活動を行った。大会は、知的発達障害のある人たちに、日常的体育の成果を発表し、機会を提供することを目的とし、毎年一回、大阪的障害者スポーツ協会の主催で行われているものである。今回、同協会からの依頼を受け、陸上競技部が初めてボランティアに参加した。

スポーツフェスタ 2005

体育会陸上競技部員約五十人が、十月二十一日、十三日の両日に長居第二陸上競技場で開催された、第二十四回スポーツフェスタ二〇〇五大阪において、競技助などのボランティア活動を行った。この大会は、知的発達障害のある人たちに、日常的体育の成果を発表し、機会を提供することを目的とし、毎年一回、大阪的障害者スポーツ協会の主催で行われているものである。今回、同協会からの依頼を受け、陸上競技部が初めてボランティアに参加した。

受賞

- 地盤工学学会
第四十回地盤工学研究発表会優秀論文発表賞
大学院工学研究科 M 一
高橋 早織
大学院工学研究科 M 一
矢坂 健太
賞
工学部教授 山内 脩
(受賞日 平成十七年九月十日)
日本金属学会
第三回日本金属学会学術貢献賞
工学部教授 赤松 勝也
(受賞日 平成十七年九月十八日)

新刊の扉

文学部教授 浜本隆志著『モグが語るドイツ精神』(平成十七年九月十日、新潮社) 定価千三百六十五円(税込)
総合情報学部教授 加藤雅人著『意味を生み出す記号システム』(平成十七年十月三十日、世界思想社) 定価千八百九十円(税込)

関大通信 第330号

平成17年(2005年)11月29日
大阪府吹田市山手町3 3 35
http://www.kansai-u.ac.jp/
次号は1月10日発行の予定です



完成予定図

アイスアリーナ建築

「強い関西大学」を実現させるべくクラブを支援可能なかぎり開放



このたび本学では、高槻キャンパス第2グラウンドに、国際競技規格の通年型アイススケートリンク「アイスアリーナ(仮称)」を建築することになった。

本学のスケート競技のクラブとしては、1955年(昭和30年)創部のアイススケート部、1948年(昭和23年)創部のアイスホッケー部があり、現在、アイススケート部には世界レベルの高橋大輔さん(文2)と織田信成さん(文1)、日本学生レベルの平井絵己さん(経1)など、アイスホッケー部には、高校時代にU18の日本代表候補であった鷺橋芳仁さん(商3)と高崎敏広さん(情1)や、カナダへの留学経験を持つ山本哲央さん(文1)などの優秀な選手が所属している。

これまで両部では、高槻市内のアイススケートリンクを練習場として使用してきたが、昨年11月末に閉鎖となり、以後は近隣のアイススケートリンクを使用してきた。しかし、それらのアイススケートリンクはすでに他大学チームや社会人チームなどの利用で飽和状態となっているため、練習場の確保が非常に困難な状況となっていた。

現在、世界および日本のトップレベルの選手が在籍するなか、本学の経営方針・基本理念でも謳っている「強い関西大学」を実現させるべく、両クラブをさらに支援していくことが学内外から求められている。

「アイスアリーナ(仮称)」の完成後は、本学アイススケート部とアイスホッケー部、あるいは関西大学第一高等学校アイスホッケー部の活動拠点となるとともに、現在、本学と同様に練習場の確保に苦慮している他大学等のクラブに対しても、可能な限り開放する予定である。あわせて、近隣の小・中・高等学校の課外行事での利用などに対しても施設を積極的に開放することで、社会貢献の一翼を担うことにしている。

なお、10月17日には、地鎮祭が建築予定地で挙行され、河田第一学長、森本靖一郎理事長をはじめ、関係者のべ約80人が出席した。竣工は来年7月13日の予定である。

阪神タイガース入団が決定した体育会野球部の岩田稔さん(経4)、トリノオリンピック男子フィギュアスケートの代表枠をかけ、闘志を燃やす体育会アイススケート部の高橋大輔さん(文2)と織田信成さん(文1)、国内、そして海外からも注目を集める3人が、ついに夢の舞台に飛び出すときがきました。

めざせ夢舞台

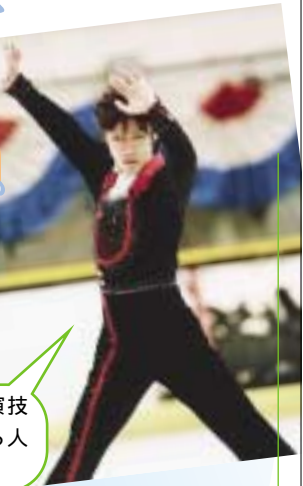
トリノオリンピックへ

体育会アイススケート部の高橋大輔さんは、10月21日(現地時間) アメリカのアトランティックシティで行われたフィギュアスケートのグランプリシリーズ第1戦、スケートアメリカで見事優勝しました。

一方、織田信成さんは、10月29日(現地時間)にカナダのセントジョンズで行われた同じくグランプリシリーズ第2戦、スケートカナダで3位に入る健闘を見せました。

12月はじめに大阪のなみはやドームで行われるNHK国際フィギュアスケート競技大会では、この2人がいよいよ直接対決。代表枠「1」をめくり、関大アイススケート部員同士が氷上で熱い戦いを繰り広げてくれることでしょう。

アイススケート部



自分の納得のいく演技で、応援してくれる人々を楽しませたい

高橋 大輔

Daisuke Takahashi

1986年3月16日生まれ
身長165センチ・体重55キロ

織田 信成

Nobunari Oda

1987年3月25日生まれ
身長164センチ・体重52キロ

大舞台に立つと緊張するけど、ぼくの演技を見て、みんなが元気になってほしい

阪神タイガースへ

11月18日に行われたプロ野球ドラフト会議で、阪神タイガースから希望入団枠獲得選手として指名を受けた体育会野球部の岩田稔さん。関西学生リーグの通算成績は6勝10敗ながら、最速150キロを誇る本格派左腕投手です。高校時代に発症した糖尿病と戦いながら、「関大の大先輩である故・村山実さんを目撃にしたい」と力強く語るなど、活躍が期待されます。

野球部

岩田 稔

Minoru Iwata

1983年10月31日生まれ
身長178センチ・体重83キロ
左投左打

夢をあきらめなければ、できないことはない



い。(伏見 英俊)

今号が年内最後の関大通信となる。平成十七年は例年になく大災害の多い年であった。JR福知山線の脱線、ハリケーン来襲、バクスの地震など、中でも、JR線の事故では本学関係者も被災しており、身近な災害として記憶に新しい。今年はまだ、特色GPを始めとする本学の取り組みが評価され、新聞紙上を賑わすことも多かった。さらに、学内では学生の就職支援のため、数々の試みが実施された。確かにライターも一つのライフスタイルには違いないが、将来の年金福祉問題を考えると、就職率のさらなる向上を全学的課題として取り組む必要がある。本学は来年百二十周年を迎える、建学の精神に立ち戻り、新しい時代への船出の年としていきたい。

吉田 宗弘(よした・むねひろ)教授
農学部 医学部を経て工学部教授となった収集癖あり、運転免許なしの変人。専門は微量ミネラルの栄養学。食べ過ぎれば太る。当たり前のことを理解しない人が多い。素晴らしいものは嫌いだから、あくは除いて食べる。

今月の表紙



編集後記